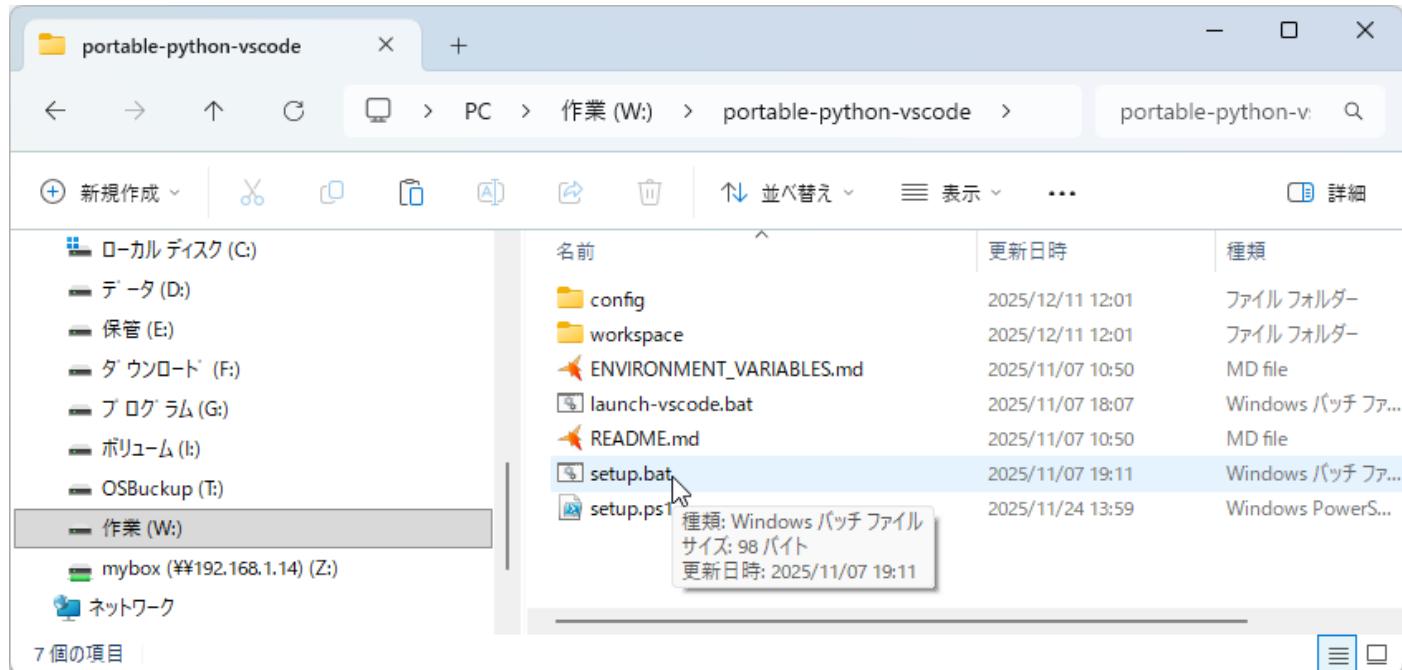


# インストールと使い方

- portable-python-vscode.zip を任意の場所に解凍し、以下の手順でインストールします。
- 完全にポータブルなので、どこに置いても実行できます。

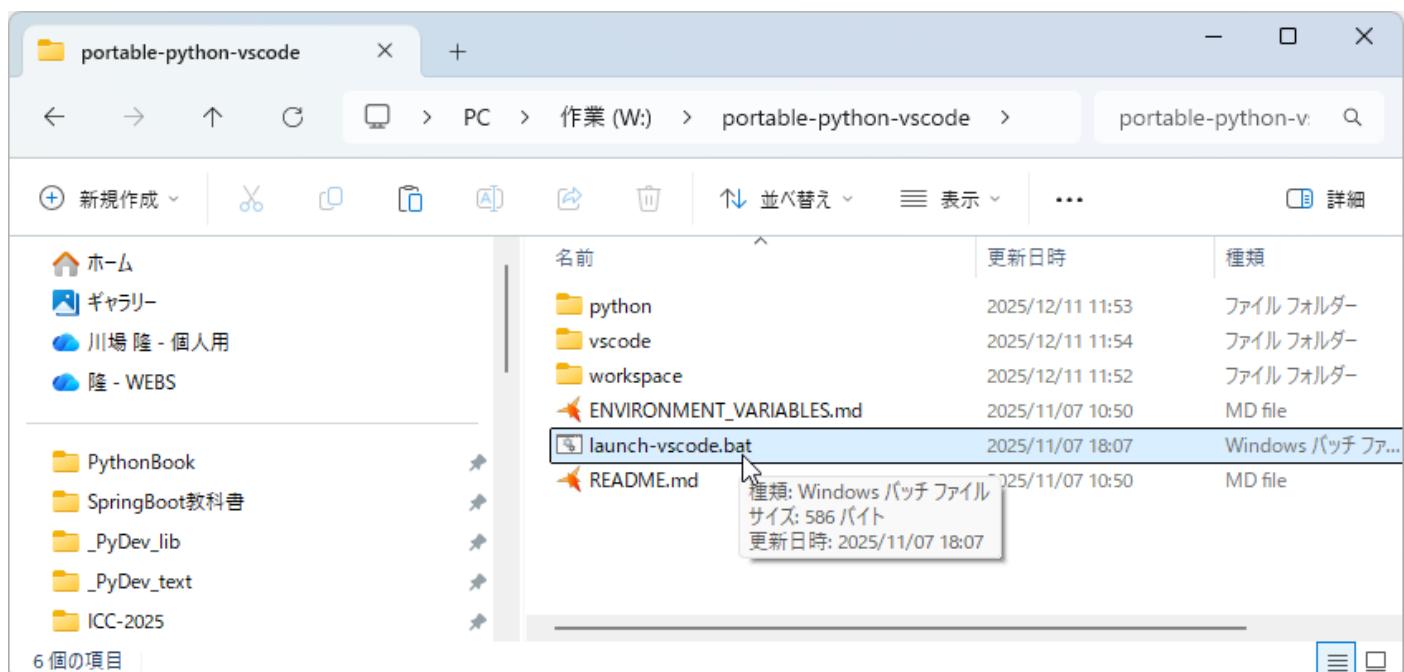
①解凍した portable-python-vscode フォルダの setup.bat をダブルクリックして起動する

5~10 分程度で、ダウンロードとセットアップが完了する

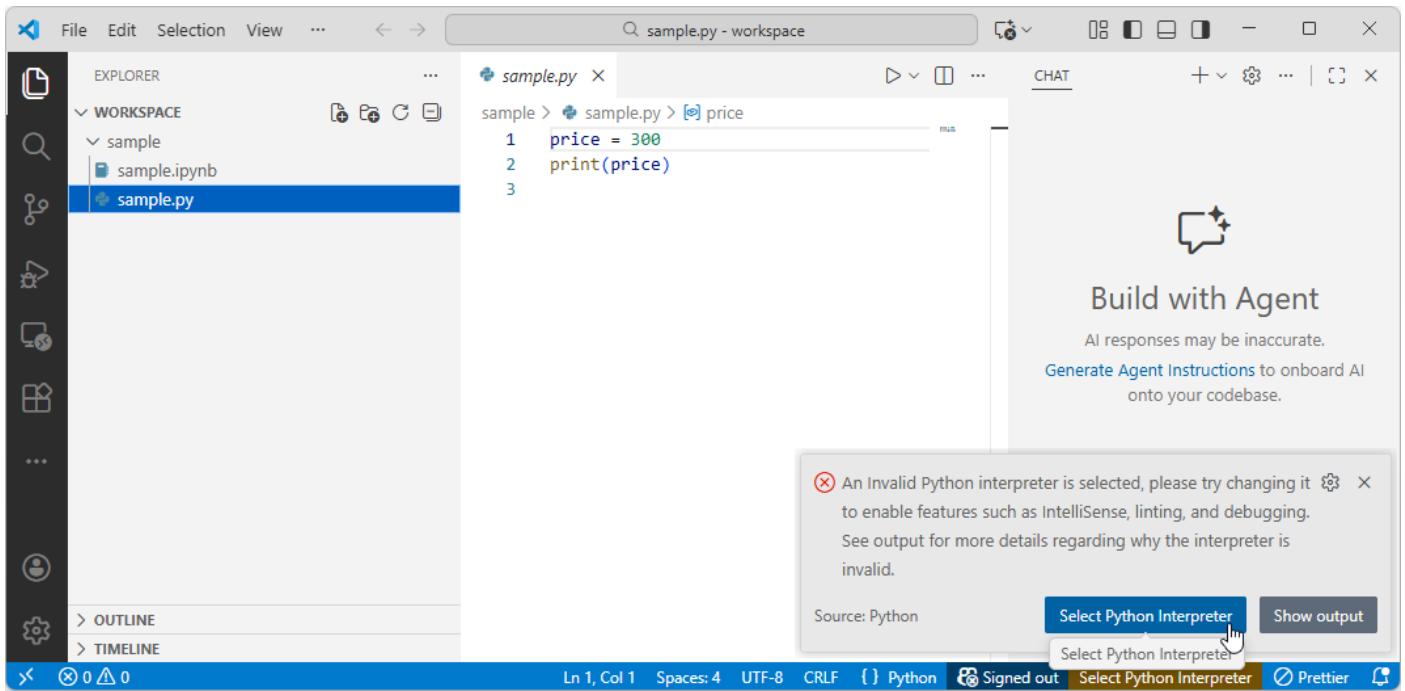


②portable-python-vscode フォルダの launch-vscode.bat をダブルクリックして起動する

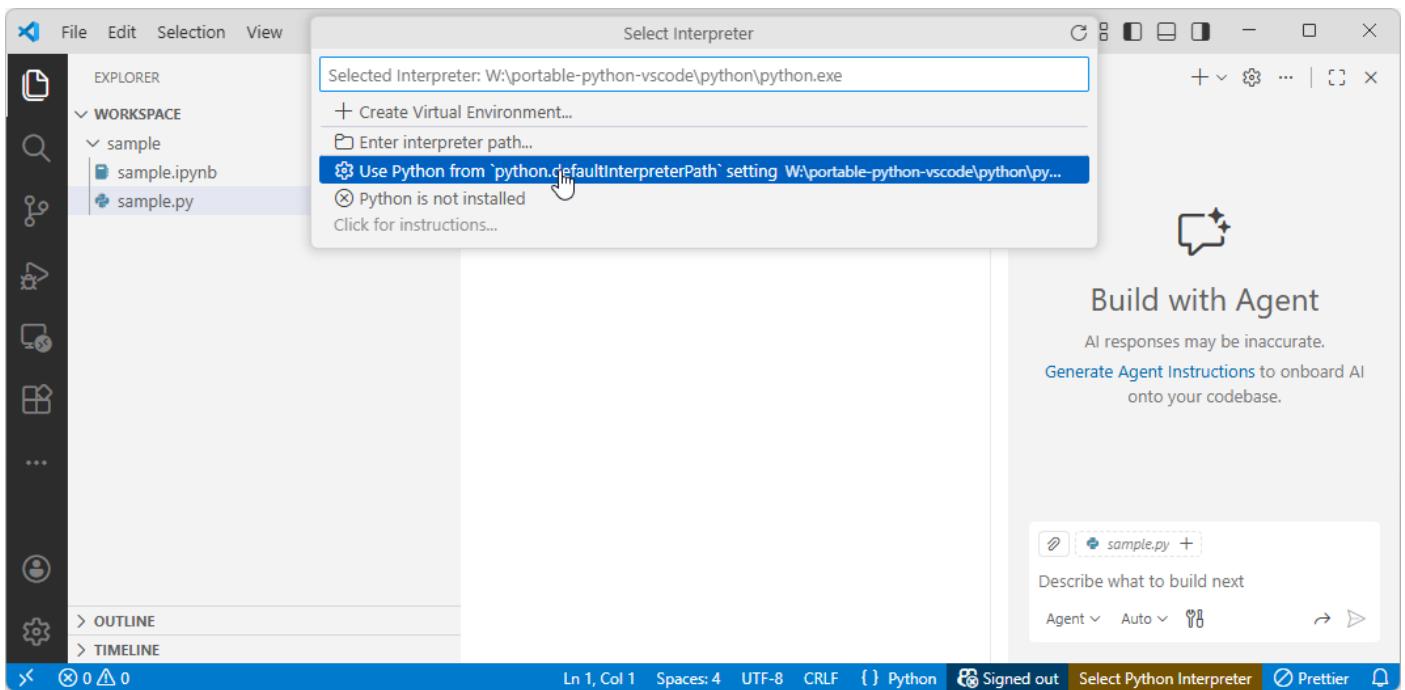
環境変数などをセットするので、必ずこの方法で起動する



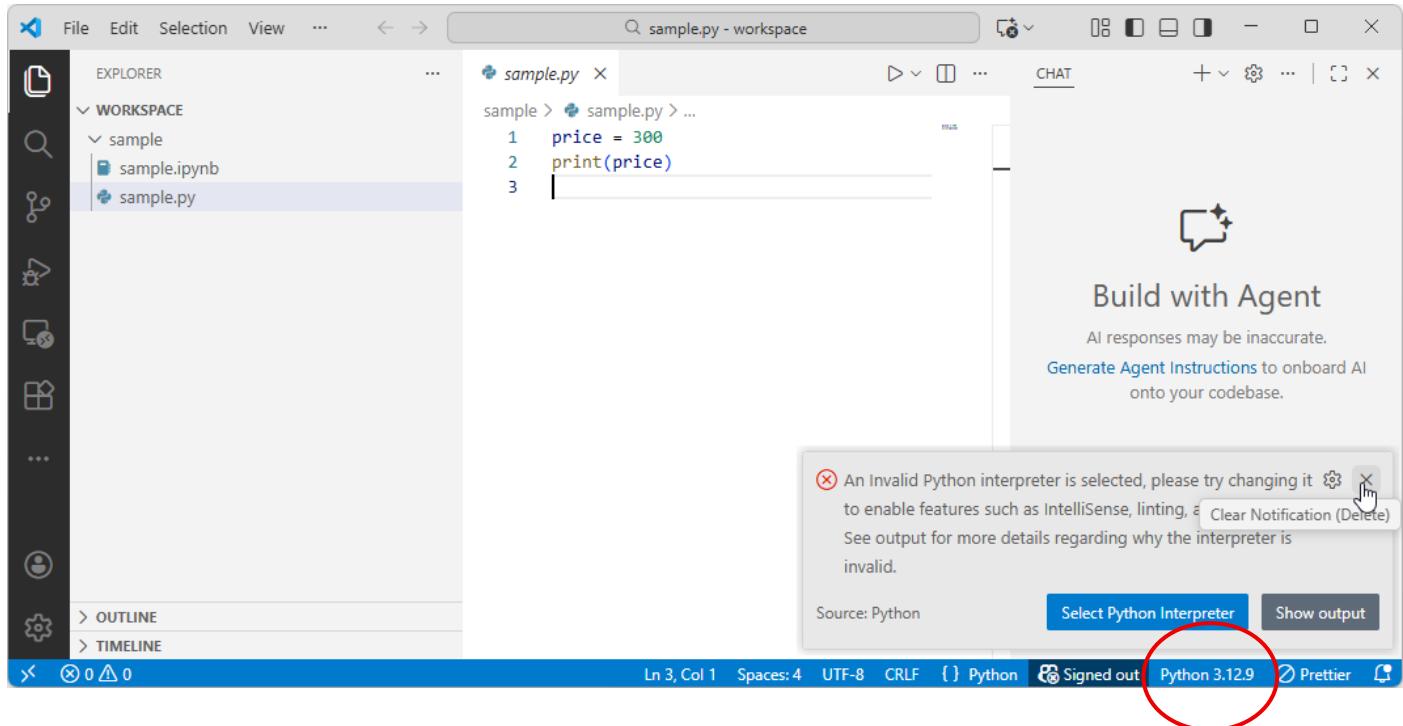
③sample フォルダの中の sample.py を開いて、エディタエリアをクリックすると、Python を選択するウィンドウが開くので、[Select Python Interpreter] のボタンをクリックする



④Use Python from python.defaultinterpreter setting ⋮ をクリックする



⑤Python のパスを設定するウィンドウが開くので、×をクリックして閉じる



⑥sample.ipynb をクリックすると、Jupyter notebook が開く

★拡張子が ipnb のファイルを作ると Jupyter notebook として扱える

## その他の注意

- ・画面のテーマ色は Light+です。デフォルトの Dark+にするには次のようにします。
  1. VS Code の 左の下端にある歯車（⚙️）アイコンをクリック
  2. 「テーマの選択 (Color Theme)」 をクリック
  3. テーマ一覧が表示される
  4. 「Default Dark+」 を選ぶ
- ・workspace フォルダはソースコードファイルや Jupyter notebook ファイルを入れるフォルダです。この中に、新しいフォルダを作成し、その中にソースコード等を作成できます。